

フレイベル館主催

手技に關する座談會

十一月十七日夜於東京丸ノ内會館

(應募手技品審査會に引續き)

出席者氏名(A・B・C順)

前東京女高師附屬保姆 大和郷幼稚園主任	坂内みづ先生
姫百合幼稚園長	後藤牧星先生
前東京女高師附屬保姆 聖心保姆專修學校教授	神原きく先生
東洋幼稚園牛込分園長	久門嘉祐先生
東京女子高師教授 同附屬幼稚園主事	倉橋惣三先生
日本橋濱町幼稚園主任	水野世志先生
東京女子師範學校 附屬小學校幼稚園主事	野間忠雄先生
東京女高師附屬幼稚園 主任	及川ふみ先生
東洋大學教授	關寛之先生
前東京女子師範附屬 幼稚園主任	ト部たみ先生
目白幼稚園園長	和田實先生

倉橋 フレイベル館は商賈に辣腕だと思つたら、審査會を

開いてあさは座談會といふ、なか／＼隅には置けない、

また、それを簡記して「幼兒の教育」に載せるために、私の

檢閲を經るこいふが、内務省の檢閲とは違ひますから、

その點は御安心であります。そこで、社長の御命令です

が、先刻のビールの御馳走で、いさゝかほろ酔加減です

が、この勢で大にお話をお願ひしたいと思ひます。ふだ

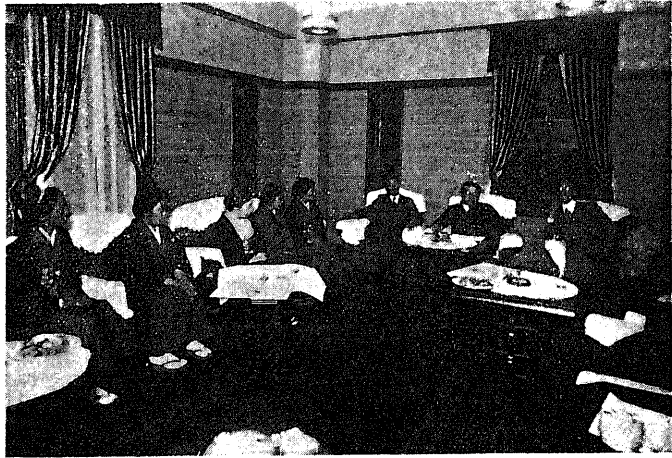
んは顔をつき合せるミ喧嘩はしませんが、各々の意見を深

くしまつて置いて、こいふのではなく、従つて今日のは、

司會者は楽しく會つて、いろ／＼技巧を用ひるこいふ心

配はない。司會者は適當な所でおひきあげをお願ひする

こいふ位の役目で、るねむりは致しません、平生、幼



兒に對するご同様に、御銘々の方の自發活動に願ひするごいふごころにしたいと思ひます。

社長 今日審査に就いてはそれ／＼の御意見もあらう

思ひますから……。

野間 しかし喧嘩をしてはいけません。(笑聲)

倉橋 今日の審査の結果は皆様のお考への總意になつて出てるが、多數決意見の大切であると共に、亦少數意見も必要でありまして、賞にはなつたが、賞にならぬものに就ても必要な要素が澤山あるご想ふ。これだけの事を申しあげて、皆様の御意見を伺ひたいと思ひます。

さて、關さん如何ですか。

關 實は質問して御迷惑ご想はれますが、あれは幼稚園の先生が作られたものですか。

社長 保姆さん方が作られたものご想ひます。それが多數のやうであります。

關 私は保姆さん方の研究になつた眼新しいものが大にあらうご想つてゐたが、多少失望しました。フレイベル館の研究會員の作つたものには流石によいものがあつたが、これは比較研究の結果、こゝに到達したものご想ふ。で、保姆先生方が、ふだんモット多く觀て研究をして貰ひ、今度の企ての如きには大に奮發して應募して貰ひた

いと思ふのです。

坂内 手技としては、實際子供にさせることを主眼として
りますが、實際に子供に保姆がやつてみせ、子供もこれ
にならつてやるこいふことが出来ない結果、應募しない
保姆さん方もあつたご想像します。また、實際に忙しい

ものですから、研究時間が無かつたご想ひます。自分の
想ふ所、自分の觀た所では、多くの方々にして頂いたよ
い點を見せて頂いて、それを實施したいこいふ、ママ慾
の深い考へ、(笑聲)それが、現在の保姆さんにごつては
眞實ではないかと思ひます。またそれが實際に有效であ
りますから、審査がこのやうに工合ひよく運ばれ、新手
技創案に心を須ひられた方々の眼ざす所が十分に現はし
得られ、それが幼稚園に實施されましたならば誠に結構
な事ご存じます。

倉橋 丁度審査學校の生徒のやうですね、(笑聲)。

坂内 恐れ入りますが、それが私の感想で御座います。

水野 私は小學校のこは多少存じてゐますが、幼稚園の
こは昨今のこで、よくわかりませんが、小學校低學

年に入つてくる子供から觀ますと、幼稚園では保姆が手
傳ひ過ぎはしないかと思ひます。

紙でもきびがらでも、自分で切らずに先生がする、そし
て子供は手をつかねてゐるこいふ、そのやうなもの(手
技は應募しても入選するわけはないと思ひます)。

倉橋 今のお話は幼稚園での取扱上大切な點にふれてゐる
ご思ひますが、和田さん如何ですか。

和田 いまのお話は御尤で、子供に拵へてみせてやる――
誘導するこいふことは大切であると思ふので、或る材料
を調べて拵へて見せてやるこいふこと、子供の手には不
適當なこいふ想はれるが、幼稚園には必要に思ふ。幼兒
には必要だが兒童には不必要ご想へる。

水野 そのお考へは御尤で、幼稚園の手技には最もよい點
ご思ひます。

坂内 主として保姆が作るこいふ事になりますと、子供は
單にそれを貰ふだけで、幼稚園の手技こいふものゝ眞精
神から遠ざかる様に思はれますが、如何で御座いませう
か。

和田 保姆が拵へて園児に與へるこいふ事も、櫛に園の行

事として必要の事でありませんが、子供の知らぬ間に出來てゐるこいふこはいけない。子供の見てゐる前で誘導的に作らなければいけないと思ふのです。

坂内 子供はすぐに眞似をしてしまつて、そこに創意こいふものは認められません。

和田 眞似は大に結構なここゝ思ふ、眞似をさせるここは導くここですから。眞似はしても到底同じやうなものは出來得ない、そこがよい所と思ふ。

關 これは地方のものですが、同じものを作らせて——バナナですが、そのバナナの同じものを作らせて、ひみつ籠に入れて列べ、子供たちに見分けさせたのですね。同じものだが子供はちやんま自分のものを見分けてゐる。そしてこれを次の手技に見出してゐる、即ち悪い所を見較べてゐる、面白い方法だと思ひます。

倉橋 水野さんの先刻のお話は幼稚園での仕事の全部こいふ譯ではないですから、或る場合にはお話のやうにし、又或る時には自發的に活動させるこいふやり方も必要で

はないかと思ふですね。

坂内 然うで御座いますね。

水野 わたくし思ひますに、今日、佳作に入つてゐたものが——あんなものが子供のものではないかと思ひます。

倉橋 先刻社長の言はれた、誰れか分らぬが保姆さんの製作と思ふ、保姆が作つたか子供が作つたか分らぬ程度が、また面白いと思ひますが、御經驗の多い久門さん後藤さん如何ですか。

後藤 私の申したいのは、たゞ物を作る工作法こいふものは、成人こ子供でいろく違ふ、鋏を使つて紙を剪るにしても中央から左右が正反對で同一のものであれば、二つに折つて鋏を使ふ方が易い、そこに自然、幼兒の工作法があつて、これ等の點は先生の指導を俟つ要があると思ひます。

久門 先生が自然に工作法を會得し、その上に趣味を咀嚼し、その間に巧に具體的に作り上るここはなかくの困難であります。幼兒の工作法こいふものを稽へ、指導しつゝ、先生が手傳つていくここが必要だと思ひます。

先生に教えられたやうに子供は切角作つてはみたが、その作つたものが立たぬ、出来ぬといふ失望があります。

ですから、先生が、一番ちいさい方にも出来易く、然もよく出来るといふものを先生が平生研究して欲しいと思は考へました。

私の考へ、見方では割合に子供がその工作法を咀嚼してやつて來てゐるのではないかと思ふこころがあります。

倉橋 要するに手技には考案と製作、即ち創意と工作（テクニック）との二方面あると思ひますが、唯今は第二のtechnicに就いての御意見と拜聴いたしました事と存じますが、幼稚園では時にテクニックに就いて夫れを周到に指導してゆくこころが怠られたり、その點の指導者としての先生の修練が足りないといふ、それもあるかもしれませんね。

たゞいまの久門さんのお話の通り、考案に屬する部分とtechnicに屬する部分とがあるから、technicの方は手傳つてやり教へてやる必要があるといふわけですね。水野さんの御意見も左様に伺ひましたが、久門さんは種々面

白い考案を發表されますが随分考へられるでせう。時に相當クモン（苦悶）もせられるでせう。（哄笑）

後藤 子供はやはり模倣から創作に進むものですから、作つてみせるといふこころは悪くないと思ふ。今日の審査の結果は失望しましたが、それは創作が少く模倣が多いこころいふ事です。殊に手技の素材として、もつと變つた新しいものが出て來はせぬか期待してゐたのですが。例へばキビガラミか布類などですね。然しフレール館研究部員の創作品には非常に感心させられました。次に選外のものにも相當よいものがあると思ひますので、出来るこころならば落選のものも一般に公開したいと思ふのです。

クリスマスに用ふる手技として、一等に當選したストッキングは布製のもので、一般的なものだが、布、糸を用ひた所に新味があります。一般の傾向としては平面的のものより立體的のもの、そして大きいものを好むのであります。私はむしろ二等當選のお家を煙突から訪問するサンタクロースの方がよかつたと思ふ。

三等の犬に乗つたサンタクロースは以前に屢々用ひられたやり方で、失禮ながら御臨席の及川先生のよほぎ以前の御創案かと思えますが、全然模倣的なものであると思ひます。

一般の特技のものでは、二等當選の兎の餅搗きは從來あるものよりヒントを得たもので、子供は模倣的でいかにも上手に芝居をします。

第三等の乳母車は三等にするには餘りに惜しいと思ふ。以上あらましの私の感想ですが、可なり新特技としての材料に就いて、保母さん方がモウ少しお考へあつて然るべしと思ひます。私の意見はこれだけ。

倉橋 いまお話を承つたうちに、「模倣から創作へ」の仰言つたが、これはいろ／＼の考へ方がありますが、そこらの教育的見解に就いて、野間先生の御意見は如何ですか。

野間 和田先生と水野先生のお話しの作つてみせることは即ち誘導教育であるといふこと、それから後藤先生の模倣から創造へといふこと、その内容の價値に就いて考



へれば、たゞ「模倣」の意味如何によると思ふのです。その内面的に活動させる意味の模倣であるならば、まことに教育的價値ある結構なこゝと思ひます。たゞ私今日

の感じは、いま後藤先生の仰言つた如く、創作的なものが無い少いといふ、それは何故かご申しますと、保姆さんが偉い人の書いたものに就いて、上のもの(高級?)ばかりみてゐるが、子供のやり方の總てを觀て、それから一步出たもの、その道筋をつかまぬためではないかと思ふ。その暗示を與へられたものを捉へぬためのものではないかと思ひます。今日、こゝに陳列され審査された澤山の種類を觀てゐると、成程、子供の作られたものを見てゐる方が——子供が作つたやうなものが佳いと思ふが、其處をモウ一步つき出たものがあつて欲しいと思ふ。

形はやがて構成の要素となるもの、そのやうなものが無かつたと思ふ。なにか數字的な要素を加味した手技があつてもよくはないかと思ふのです。正三角形があつまつて正六角形になるこいふやうな所を應用してですね。

それから、應募者ご當局にお願ひするのですが、作品にそれ／＼説明を附されたい、何々にヒントを得て作つたか、何の目的のために工夫したか、審査にあたつて、

それを知りたいと思ひます。なかには一二説明つきのももありましたが、さうした方が一層よいと思ひます。

社長 説明は澤山ついてゐましたが、今日はそれが番號の下につけてありましたが、それは何々にヒントを得たか何々の目的に就いてか云ふのではなく、みな製作の説明でありました。

倉橋 たゞいま野間さんの御説明を三つに分けて承つたが、

一つは創作を模倣さういふ事。

二に、形體の整つたもの、

三は、製作の説明よりは動機、目的の解説を附せられた

こいふ希望。

私、實は後藤さんのあみに野間さんを引張り出して大に意見をたゞかはせて頂きたい——喧嘩をして頂くつもり(爆笑)でしたが、喧嘩は大體概念で起るが、野間さんうまくそこを逃げて仕舞はれたが、私はまだそこを考へたこいふ思ふのです(笑聲)。

關 一體子供は創作家を謂はれてゐるが、私はさうは思は

ぬ、子供は徹頭徹尾模倣家で、汽車を畫けば、一臺を二臺にするとか、審査指導に就いて、子供の創作は子供の流儀で、それ以外にないと思ふ。子供はいかなる程度迄創作的であるか疑問である。私は大人と子供と同程度の模倣家と思ふのです。その點に於いて私たちは露店の商人に遠く及ばぬと思ふのです。

久門 創造云へば心理學上の模倣でせうが、元來、大人でも創作とは何が創作か、創作はないと思ふ。創作とは各自の個性が出たものと思ふ。幼児の畫く同じ汽車でも、その個性の出たものを創作と言つてよいと思ふ、その描き方操作に就いても個性が出てゐるものを、そのものを創作と言ひたい。お手本に随つても、それに随つては描けない、それを真似てゐても自分の持前のものが出る、斯様に最初から模倣に模倣が重なり重なつて、其所にその幼児自身でなければ出来ない一つの型が期せずして出来てしまふ、それを創作云つてよいと思ふ。

關 私の思ふ所と同じであります。

野間 然らば久門先生の仰せられる模倣とはさういふ意味

ですか。

久門 それは、要するに、子供に模倣はない。假へお手本を見て作つたものでも、實は子供の立派な創作品であると言へる確信します。

野間 するさ、久門先生のお話は、子供は何所までも模倣的であると同時に、これはまた創作的であると言へるの意味ですね、即ち一切は模倣であると同時に創作であるを仰せらるゝのですね。

久門 さうです、模倣ではあるが、それは同時に創作であると言へるさういふ意味です。

野間 つまり、それを模倣か觀るか創作か見るか、それは人々の見解によつて異なる所ではないでせうか。例へば、先生が一本の線を引く、子供がその通り、それを真似て一本の線を引く。先生に真似たさういふ點に於てそれは模倣であります。然し先生の引いた線と子供のまねて引いた線とは、嚴密に言へば決して同一ではない。やはり其の子の個性が表現せられたる一線であるに相違ない。此の意味に於てそれは子供の創作である。

後藤 模倣に創作といふことで難しい事になりましたが、私は、模倣は先生が作つてみせる、それを真似る、それが模倣だと思ふ。ところが、幼児自身が氣まゝに、こらはれるこまなしに作る、それが創作ではないかと思ふ。二者の區別はそんな所に求むる他はないと思ひます。

倉橋 手本に對して忠實なるものと不忠實なるものとがあり、不忠實なるものうちに二通りありまして、一つは意氣地なく、出来ない爲めに自づこ不忠實なるもの、他の一つは力量があり過ぎて自發活動の結果手本には不忠實の如くなるもの、そして後者の方は大いに結構な事ではないかと思ひます。

ト部 大分難しい事になり、私共何か教育學の口頭試問でも受けてゐる様な心持が致しますが(哄笑)。さて創作は模倣の問題で御座いますが、子供に純然たる創作なしの御見解は如何か存じます。假へ一本の線、一輪の輪でも、子供の生きた觀念の表現である限り、立派な創作では御座いますまいか。再現より創造の喜びへ、この喜

びこそ子供の創作の原動力に申されませう。それは自由畫の問題と同様に考へるので御座いますが、手技にはテクニクの指導といふ問題が入つて來ますので複雑になります。手技の結果主義より解放せよ、子供自身の心理的躍動の過程こそ眞の手技なれといふ聲が起り、之が反動的に強く主張せられまして、一切の手技が過程にのみ重點を措かるゝ様になつたのでありますが、此の傾向も亦行き過ぎては、如何か私は考へるので御座います。矢張よき模倣を與へて、子供の發表力を刺戟する環境を作るこいふ事が、矢張非常に必要な事で、結果主義こいふ事も、茲に大いなる一つの意義があるこ存じます。子供は一應製作の結果に失望し、困難に突當らせられて更に引揚げられる、ヘーゲルの所謂「止揚」(Aufheben)です。ね、その境域が尊いのでは御座いますまいか。幼稚園で模倣によつて素材、又は素地が與へられ、時間の経過の間に聽て自己に選つて自由製作に進み入る、創造は模倣は要するに過程上の問題で、結局同一カテゴリーに入るこのこみでは御座いますまいか。唯、主として指導する

場合、指導しつゝ子供の考案を主とする場合、こをはつきり考へて、その配置に留意せねばならぬかと考へます。先づ大なる生活題目を捉へ、その生活の爲めに大きなものを繼續製作——共同製作——する、その過程に於て創作の餘地は多分にあるものと考へます。目的地を示しその過程を誘導せよ、子供は手技をさせらるゝといふ感じより、愉快な氣持で作るゝいふ、遊び的、自發活動を中心として手技する、即ちテクニクよりも道程に重きをおく事、題材を選ぶにも此の心持で、例へばクリスマス、又はお正月の行事の爲めに共同製作する等は洵に結構な事と思ふのです。久門先生の如く、餘りにテクニクに重きを措かるゝと、形式的、訓練的になり易いと思ひます。正しき工作方法を教ふる事と勿論必要ではありませんが、製作の興味を中心とするこゝ、之こそ手技の眞生命ではないかと私は思ひます。生活意識の中に分擔的に織り込む事、材料、題目の採り方、指導方法、の三者を此の意識に合致せしむる事が絶対に必要であると思ひます。結果主義も元より一應は結構ですが、たゞ手技のみ取り出

して製作能力を強調すべきではないと思ひます。

次に野間先生の仰せられました形態觀念之も手技の中には是非指導すべき一題目と考へます。之は恩物なきに據るのが本筋ではありますが、同時にまた手技の中に躍動して活かす事が必要です。數學的形態觀念を正確にする事も手技の職能の一つで御座りませう。長々取り止めてない事を申し上げまして。

倉橋 心理學より實際へ。随分子供の實際的指導の要點を承り得る所が尠くない様に思ひます。模倣と創作の問題は、心理學的には模倣の意識を中心とするや、創作の意識を中心とするや、要するに意識の問題ではないでせうか。模倣と創作の心理學的問題は之で止め、次に實際的指導の問題に移ります。模倣と言ひ創作といふ、要するに手本を與へて作らせるか、又は自由畫的に子供自身に勝手に作らせるかといふことだが、兩方を織り混ぜて塩梅する事は勿論必要ですが、少くも實際の *Start* を何所に置くかは問題になります。お茶の水——女高師では研究的にやるのですが、かの種の幼稚園では一方づいて

固定してはいけないと思ふ。古い所では技(テクニク)を教へる、型を教へる、課題を課してゆく傾向が可成り多かつたといふことではありますが、私共の方ではそれを研究的にする、具體的には手本に引き出されて作るが、兎に角作らうとする子供の意識から出發して、それを如何に指導するか、それを近來研究してゐますが、そこに一層骨の折れる處があります。超然たる立場から一つ神原さんにお願ひしませう。

あなたは現在直接お携りになつてゐられるから、その點如何ですか。

神原 私は一向手技に就いて經驗に乏しいので、及川先生のお與へになるものを、そのまゝ子供に課して共に作るさいふ程度でしたから、私は全體の遊びの背景又は環境の中に於て如何なる手技を作るかゞ問題で、手技のみ取り出して應募するのは、教育學上容易でないさ考へまして、應募も控へて居りました次第で御座いまして。つまり環境なき手技は無意義さ考へまして。

倉橋 それ位心配して應募せられなかつたのでしたら、實

に結構。見上げたものも存じます(哄笑)。先生は中々巧い言ひ方をなさいましたね(笑聲)。一つだけ取り出した手技は工藝學校の考查品に過ぎず、環境なき手技は意味をなさぬさの仰せですね。一般應募者はそこ迄は考へず、研究のあふるゝまゝに應募されたので、賞金等はもさより宛てにしての事では御座いますまい。この意味に深く一般應募者に敬意を表し、またその機會を作られたフールベル館に厚く御禮を申し上げます。

落選のものにも仲々よいものがあるこの事ですが、及川さん此の點如何ですか。

及川 私、一通りすつかり拜見しましたが、落選中に私の非常に好きなものが一つ御座います。それはあの軍艦です。(實物、持ち出ださる)。簡單で、材料も大したものを使はず、子供自身働く餘地が多く、出来上つたものが、玩具に使へます。此の立たせる所なき、大した技巧を使はずして要領を得てゐます。色彩なきも簡單でよいのです色々な色をつかつて百花爛漫の奇麗なものが多う御座いますが、色が多いのはそれはなか／＼調和が難しい。

色多形、共に簡單にして物の眞實の現はるゝもののがよいのでは御座いますまいか。元度の出品を見て色彩の多い事、平面のものが多し事に氣つきましてまだ研究の餘地があると思ひました。子供に實際にさせる事、之が重要で、尤も全部を子供に作らせるさいふ必要のないときもありません。箱は作つてやつて、それに尻、頭、脚丈を子供に付けさせて動物をつくる事なきもよくやりますがそれでも立派な子供の特技であります。これなきは經濟的で子供の製作活動も充分出來、共に一舉兩得で御座います。理論は色々御座いませうが、實際的の立場からは、子供と共に出来るものでないミ價値はない様です。

關 自分はこの三年間、玩具の實際的研究の方に入つてゐるが、及川先生の御説は實に頭にピンミ來ました。今日こゝへ寄せて頂いた價値は此のお話だけでも充分です。つまり、簡單で複雑な動作、觀念を含蓄するもの、簡にして直觀的のものでなくてはならぬミ信じます。

和田 手技には三つのカテゴリーがある、一は自由製作、二は工作方法指導(模倣製作)、三は單に子供に拵へて與

へる。一、二の必要は無論ですが、三も亦園の經營上は必要なのです。尤も三の場合は、子供の見てゐる前で作るさいふ事は大切です。

倉橋 和田さんの三の意味の應募品も相當にありますね、審査員もその點に御留意の跡が窺へます。

ト部 今回の「新特技彙集」の新的意味ですが、單に目新しい方法の新款、幼稚園の最近の傾向即ち Current 的に新なのか、いづれを意味するか伺ひます。

倉橋 それは兩方を含んでゐるミ思ふ。「幼児の教育」に載つてゐる手技はいつも生活行事のプロジェクトに合致してゐるもので、あゝいふのも新の一つの意味でせうが、製作方法なり、材料なりの新しいのも新の他の一つのものでせう。次に及川先生の軍艦がお好きさいふのは、遊べる事、子供が我が世界のものミ直ちに直觀する事、この二つの點も御考慮の事ミ思ひ、補足致します。

(こゝで、フレール館社員小高氏、審査の結果の報告あり)。

(以下五七頁へ)

兎

龜

かたつむり車

てんたう蟲車

坊主人形

國旗

かざ車

プロペラ風車

さんぐり、珠數玉、ぎんなん

等々のおもちやを毎日々々せさせ、せさせに稼ぎつゞけて

一ヶ月半ばかりもかかりました。

さて賣出し當日の混雜を懸念して商品のおもちやにはそ

れぐぐ一品つゝ正札の一ツ一セン、一ツ三セン、一ツ十セ

ン、の札がおぼつかない字でかきあげられました。

賣上げのお金を入れる箱も出來、釣錢入れの紙のお皿も

用意されました。

開店早く千客萬來の繁昌にも、品物の手うすになりませ

ぬ様、澤山の豫備品も箱に入れて店の奥に用意致しました。

こうして六十の幼児の可愛らしい手でつくり上げられた
数々のおもちや、十人餘の大きな子供の手によつて出來上
つたおもちやの家はかゞやく行啓の前々日に本校の陳列
室にはこびこまれたのであります。

(五三頁より)

倉橋 今席は期待外の随分色々の御馳走を頂きました。ま
たお一人残らず御發言下さいまして、非常に成功した座
談會を存じます。主催者に代り厚く御禮申し上げます。此
の審査會、座談會には、傍聽希望者は非常に多い事を存
じます。これを「幼児の教育」に掲載致しましたら、嚙か
し雑誌が賣れる事でせう。(笑聲)
兎まれ皆様に厚く御禮申し上げます。(了)